

(趣旨)

第1条 この規則は、入間市立学校給食センター設置及び管理条例（昭和55年条例第42号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(給食実施回数)

第2条 入間市立学校給食センター（以下「給食センター」という。）の行う給食は、授業日の昼食として年間を通じ182日を標準として実施するものとする。

(平2教委規則5・平10教委規則2・一部改正)

(給食費)

第3条 条例第6条に規定する給食費の額は、次のとおりとする。

(1) 生徒 月額 5,100円

(2) 職員 中学校及び給食センターに勤務する職員は、生徒の額とする。

(平元教委規則5・平4教委規則1・平10教委規則2・平24教委規則3・平27教委規則2・一部改正)

(給食費の基準額)

第4条 給食費の基準額は、前条各号に定めるそれぞれの月額に11を乗じ182で除した額（円未満の端数は切り捨てる。）とする。

(平2教委規則5・平10教委規則2・一部改正)

(給食費の納付)

第5条 給食費の納付については、各学校長及び給食センター所長がこれを取りまとめ、毎月20日（8月分は除く。）までに前月分を市に納入するものとする。ただし、3月、4月及び5月分については、この限りでない。

(平18教委規則9・一部改正)

(給食費の日割り計算)

第6条 給食費は、次の各号の一に該当するときは、日割りで計算する。

(1) 生徒及び職員が死亡、転出又は転入したとき。

(2) 病気又は事故その他の理由で給食を受けない日が引き続き5日を超えたとき。

(3) 学校等で試食会を行うとき。

(4) 年間給食実施回数の182日に増減が生じたとき。

(平2教委規則5・平10教委規則2・平24教委規則3・一部改正)

(給食費の還付)

第7条 給食費に還付の必要が生じたときは、当該学校長は、市長に還付請求をすることができる。

(会長及び副会長)

第11条 条例第8条に規定する入間市立学校給食センター運営委員会（以下「委員会」という。）に、会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第12条 会長は、入間市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じて委員会を招集し、会議の議長となる。

2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 会長は、委員会に必要があると認めたときは、教育委員会事務局の職員を出席させ、必要な事項について意見を聴くことができる。

5 委員会の庶務は、教育部学校給食課において処理する。

(平2教委規則8・一部改正)

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。